

# 情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	F004	行事名	第32回中部放送技術フォーラム			
行事形式	3	主催団体	中部放送技術フォーラム協議会			
開催日	5月17日～5月18日		開催場所	NHK名古屋放送センタービル9F 901会議室		
行事参加者数	のべ400名		WebサイトURL	<a href="http://chubu-hoso-forum.jp/">http://chubu-hoso-forum.jp/</a>		
行事実施概要・アピール等						
<p>2023年5月17日(水)、18(木)の2日間、「第32回中部放送技術フォーラム」を開催した。NHKと民間放送が共同で行う本フォーラムは、東海北陸地域の31の全放送事業者が参加している。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策により定着したオンライン方式をメインに、リアル会場での報告と配備リッド形式にて実施。オンラインでは、各放送局ほかをMicroSoft Teamsで結び実施した。発表数は17件であった。(NHK発表が8件、民放発表が9件)。内容は、番組制作・番組送出・送受信・配信など多岐に渡り、大変興味深いものばかりであった。あわせて、オンライン会議上で、各講演を開催し、放送事業に関する講演をはじめ、各分野の最新の動向や日常の課題解決手法に関する話題を取り上げた。</p> <p>基調講演：「放送技術に関する政策の最新動向等」 総務省 情報流行政局 放送技術課 課長 翁長 久 様</p> <p>特別講演①：「デジタルを活用した地域コミュニティの活性化と地域課題解決に向けた取組」 名古屋大学 大学院情報学研究科・情報学部 教授 安田 孝美 氏</p> <p>特別講演②：「デジタルによる企業変革～地方企業が挑んだ“人”的DX～」 嘉穂無線ホールディングス株式会社 代表取締役社長 柳瀬 隆志 氏</p> <p>聴講者数については、2日間で延べ400人程度であった。</p> <p>オンライン会議主体のため、会場に移動することなく聴講可能で、自宅等リモートワークも活用するなど多くの方々に聴講していただくことができ、柔軟で効率的な情報共有、意見交換の場を実現することができた。</p>						

The bottom image is a screenshot of a video conferencing interface titled "中部放送技術フォーラム 会議のリンク". It shows a list of participants and their devices:

デバイス / ソフトウェア	バージョン
Mac Book Pro 13.3inch 2020	Mac OS Big Sur 11.6
XCode	13.0
Unity	2020.3.13f1
AR Foundation (AR Kit)	4.1.5
OpenCV for Unity	2.4.3
Visual Studio for Mac	8.10.11
iPad Pro 11inch (第三世代)	iOS 15.0.1

On the right side of the interface, there is a QR code labeled "マーカーを用いて高精度認識可能なビジョンベースAR[4]を使用した。" Below the QR code, it says "例)マーカーを用いたビジョンベースAR" and shows three small icons of QR codes.